日本薬局方　炭酸水素ナトリウム注射液　**炭酸水素Na静注7%PL「フソー」**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 弊社販売製品 | 標準製剤（同一成分薬） |
| 製品名 | 日本薬局方　炭酸水素ナトリウム注射液炭酸水素Na静注7%PL「フソー」 | 日本薬局方　炭酸水素ナトリウム注射液メイロン静注7% |
| 会社名 | 扶桑薬品工業 |  |
| 販売開始年月2 | 1999年10月 | 1950年9月 |
| 薬価1 | 100円/管 | 100円/管 |
| 診療報酬上の扱い | **基礎的医薬品** | **基礎的医薬品** |
| 薬効分類名2 | アシドーシス改善剤 | 炭酸水素ナトリウム注射液 |
| 規制区分2 | 処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること） |
| 組成・性状２ | 有効成分（1管（20mL）中） | 日局 炭酸水素ナトリウム 1.4g | 炭酸水素ナトリウム 1.4g |
| 添加物（1管（20mL）中） | pH調節剤 | 電子添文に記載なし |
| 性状 | 無色澄明の液 | 無色澄明の液 |
| pH | 7.0～8.5 | 7.0～8.5 |
| 浸透圧比(生理食塩液に対する比) | 約5 | 約5 |
| 効能・効果2 | **【標準製剤と同じ】**○薬物中毒の際の排泄促進（ただし、pHの上昇により尿中排泄の促進される薬物に限る）○アシドーシス○下記疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐及びめまい動揺病、メニエール症候群、その他の内耳障害○急性蕁麻疹 |
| 用法・用量2 | **【標準製剤と同じ】**〈薬物中毒の際の排泄促進、動揺病等に伴う悪心・嘔吐及びめまい、急性蕁麻疹〉炭酸水素ナトリウムとして通常成人1回12～60mEq（1～5g）を静脈内注射する。〈アシドーシス〉一般に通常用量を次式により算出し、静脈内注射する。必要量（mEq）＝不足塩基量（mEq/L）×0.2×体重（kg）なお、いずれの場合も年齢、症状により適宜増減する。 |
| 貯法2取扱い上の注意2 | 室温保存品質保持のためガスバリア性のある包材でブリスター包装を行い、脱酸素剤を封入しているので、使用時まで開封しないこと。 | 室温保存品質保持のためにガスバリア性の外袋で包装しているので、使用時まで開封しないこと。 |
| 有効期間2 | 3年 | 2年 |
| 製品画像 | 　　　　　　　　　　　ブリスター包装 |  |
| 包装 | 20mL 10管、50管プラスチックアンプル（酸素検知剤・脱酸素剤入） | 20mL　10管、50管　プラスチックアンプル |
| 備考 |  |

1. 令和7年3月7日の薬価基準改定告示に基づく

2. 電子添文を参考に記載

 弊社販売製品：2023年12月改訂(第1版)、標準製剤（同一成分薬）：2023年8月改訂(第1版)